

CEATEC 2022 オンライン出展のご案内

当社は2022年10月1日(土)から31日(月)に開催されるCEATEC 2022に出展します。今年のCEATECは「経済発展と社会課題の解決を両立する『Society 5.0』の実現を目指し、あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、『共創』によって未来を描く。」を趣旨として、開催されます。

当社では、社会課題となっているCO₂の削減のため、情報通信とエネルギーの分野で、カーボンニュートラルに貢献する製品を紹介します。

当社オンラインブースへの皆様のご来場を心よりお待ちしております。



オンライン会場

2022年10月1日(土)～10月31日(月)



フジクラブース (10月1日サイトオープン予定)
<https://online.ceatec.com/booth/9503>
 ※事前にCEATECへの入場登録 / ログインが必要です。

2022
10

オンラインチャット

2022年10月18日(火)～10月21日(金)

幕張メッセ会場開催中は、社員とのチャットをオープンします。リアルタイムのコミュニケーションをお楽しみ下さい。

CEATEC 出展コンセプト
**“つなぐ”テクノロジーで
 カーボンニュートラルへ貢献する**

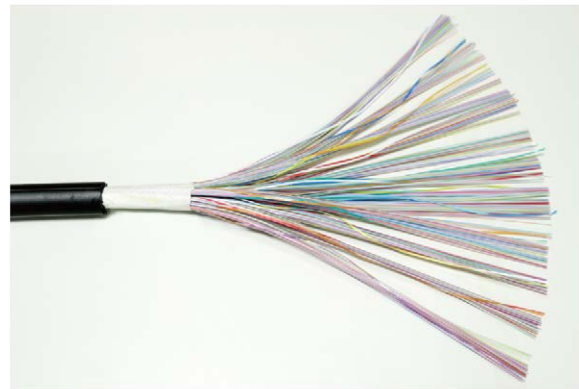
展示製品 01

細径高密度型スロットレス光ファイバケーブル

昨今、ビッグデータ、5G、IoTなどにより、ネットワーク上のデータ通信量が爆発的に増大しており、そのほとんどは光ファイバケーブルによる通信網によって支えられています。

CEATEC 2022 では、1本のケーブルでの伝送容量の増大に対応した細径高密度型スロットレス光ファイバケーブルを紹介します。

また、細径高密度型スロットレス光ファイバケーブルでは、細径化、軽量化を実現したことにより、ケーブルの製造・輸送・敷設の過程で発生するCO₂削減にも貢献しています。



細径高密度型スロットレス光ファイバケーブル



細径高密度型光ファイバケーブル
https://www.fujikura.co.jp/products/optical/opticalfibers/02/2056893_11307.html

■SDGs 17目標に該当するポイント

当社独自の技術を生かしたケーブルは、5G の進展やネットワークの大容量化に対応し、安全かつ強靱なインフラの発展に貢献します。また、環境にやさしい部材を使用することで、つくる責任つかう責任を果たします。



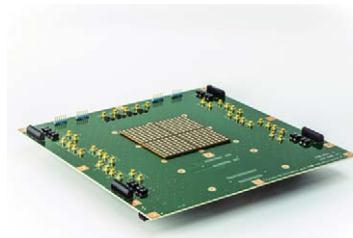
ソリューション営業技術部 : telcon@jp.fujikura.com

展示製品 02

ミリ波無線通信モジュール

当社は、28GHz帯ミリ波フェーズド・アレイ・アンテナ・モジュール(PAAM)『FutureAccess™』、および60GHzミリ波無線通信モジュールを開発しています。これらのモジュールは、広帯域なミリ波を活用した小型・軽量で高速大容量通信が可能な通信機器を実現し、低コストかつ容易なネットワーク構築に貢献します。これらの製品は、現在4GやWi-Fiに用いられているマイクロ波と比較した場合、同じ情報量を伝送するた

めのエネルギーを大幅に削減することができ、CO₂排出量削減にも貢献します。



5Gミリ波基地局向け28GHzPAAM
 『FutureAccess™』



60GHzミリ波通信モジュール



ミリ波無線通信モジュール
<https://mmwavetech.fujikura.jp/ja/>

■SDGs 17目標に該当するポイント

当社独自開発のミリ波通信モジュールは、無線通信ネットワークの高速大容量化を実現し、通信にかかるエネルギー消費削減にも貢献します。

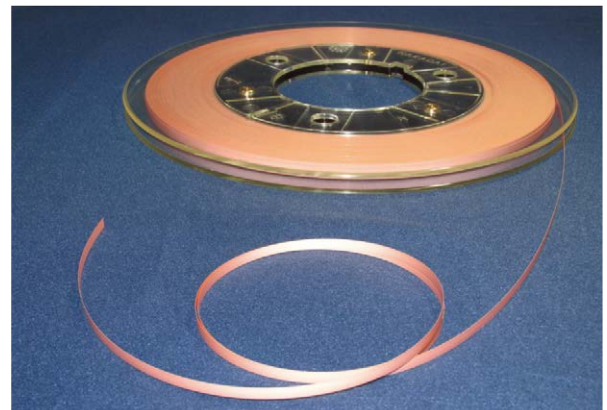


電子応用技術 R&D センター : mmwavetech@jp.fujikura.com

展示製品 03

高温超電導線材

当社は、業界のトップランナーとして20年以上レアアース系高温超電導線材の開発を続けてきました。高温超電導体は、液体窒素温度域での動作が可能となり、その応用範囲が広がっています。世界各国でカーボンニュートラルへ向けた動きが進められる中、発電時にCO₂が発生しない核融合発電技術、航空機の電動化をはじめ、冷却時の省電力化に向けた医療用MRI(核磁気共鳴画像)装置などの高温超電導線材を使った技術にも注目が集まっています。優れた特性で均一な当社の高温超電導線材は、国内外のお客様より高くご評価をいただいています。今後とも高温超電導線材をとおしてカーボンニュートラル社会へ貢献していきます。



高温超電導線材



Fujikura 製品紹介ページ
<https://www.fujikura.co.jp/products/index.html#/nl-lv2-05/nl-lv2-05-lv3-01/nl-lv2-05-lv3-01-lv4-01>

SDGs 17目標に該当するポイント

当社の高温超電導技術を生かしたカーボンニュートラルへ向けた機器開発や、人類の健康につながる医療分野の機器開発につながります。



超電導事業推進室 : ask-sc@jp.fujikura.com

展示製品 04

EV充電コネクタ

当社は、急速充電器とEVをつなぐ、ケーブル付充電コネクタの製品化を行っています。

現在200kWまでの急速充電ができ、液体で冷却するという特長を持ったケーブルと組み合わせた充電コネクタを開発しています。これにより、充電インフラの課題の1つである「充電時間の短縮」に対して、充電時間をこれまでの1/3に短縮することができます。新たに充電インフラ整備が拡大していく中で、当社の急速充電コネクタは充電時間の短縮により充電渋滞を解決しEV車普及をサポート、社会全体のカーボンニュートラルとつながっています。



SDGs 17目標に該当するポイント

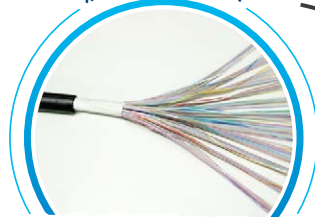
環境問題の取り組みの中でCO₂排出量削減の大きな課題の後押しを推進しています。



電装システム開発部 : wwadmin@jp.fujikura.com

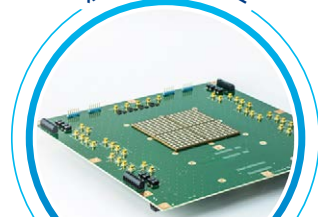
当社は1885年の創業以来、“つなぐ”テクノロジーを通じて、
エネルギー、情報通信、エレクトロニクス、自動車の4つの事業分野で
高い信頼の製品、サービスを常に提供し、豊かな社会づくりに貢献してきました。
今回は、これらの分野で、カーボンニュートラルに貢献する製品を紹介します。

展示製品 01



細径高密度型スロットレス
光ファイバケーブル

展示製品 02



ミリ波無線通信モジュール

展示製品 03



高温超電導線材

展示製品 04



EV充電コネクタ

